

令和5年度 年間授業計画

東京都立南葛飾高等学校 定時制課程

教科・科目	地理歴史・日本史A	2単位	対象学年・組	3学年1組・2組
教科書 副教材等	高校日本史A 新訂版(実教出版)	教科担任	榎本	

指導目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な歴史的事象を理解する。 2 歴史的な見方・考え方を身に付ける。 3 史料を適切に読み取れるようにする。 4 読み取った内容を文章・言語で適切に表現できるようにする。 5 基本的な学習規律を身につける。 6 世界と日本の関わりを意識する。
------	---

学期	月	指導内容	時数	指導上の留意点
1学期	4	近代の日本と世界(開国・明治維新)	4	・日本史の基礎的事項についての理解力を身につける。
	5	近代の日本と世界(帝国主義と日本)	6	・歴史的事項の中で、生徒の興味・関心を高める教材を精選し、授業にいかす。
	6	近代の日本と世界(日清戦争・日露戦争・第一次世界大戦)	8	・日本史の流れを体系的にとらえられるように図る。
	7		4	・世界史との関連を理解させるように図る。
2学期	9	日本と戦争(満州事変・日中戦争)	8	・日本史の基礎的事項についての理解力を身につける。
	10	日本と戦争(太平洋戦争)	8	・歴史的事項の中で、生徒の興味・関心を高める教材を精選し、授業にいかす。
	11	日本と戦争(沖縄戦・原爆・日本の敗戦)	10	・日本史の流れを体系的にとらえられるように図る。
	12		4	・世界史との関連を理解させるように図る。
3学期	1	戦後の日本と世界(冷戦構造と日本)	8	・日本史の基礎的事項についての理解力を身につける。
	2	戦後の日本と世界(公害問題・現代史)	6	・歴史的事項の中で、生徒の興味・関心を高める教材を精選し、授業にいかす。
	3	1年間のまとめ(歴史と現代をつなげる)	4	・年間のまとめとして、近現代史までの流れを体系的に理解させるようにする。

評価の観点・ 方法	・各学期による5回の試験。授業に取り組む真剣な態度。プリント等の平常点を総合して評価する。
--------------	---